

BCPセミナーを開催しました ～自然災害への備えなどを確認～

3月11日午後1時30分から、東京海上日動火災保険(株)の協力をえて、4事業所が参加し、WEB方式で「BCP(事業継続計画)セミナー」を開催しました。BCPは、発生後、10年になる東日本大震災以降、特に重要性が注目されるようになりました。

近年では、各地で頻発する豪雨災害や新型コロナウイルスの感染拡大などから、一層緊急性の高い重要な課題となっています。

セミナーでは、講師から自治体のハザードマップの

活用をはじめ、リスクの移転や保有、回避、低減など対処法の説明のあと、「簡易版BCP」をもとに、安否確認の方法や連絡ルール、優先継続業務の決定などについて詳しい解説がありました。また、事例として、被災した地域では、BCPを策定していた企業がいち早く復旧し、顧客の信用度を高めたケースの紹介もあるなど、受講者は早期策定の必要性を確認されたようでした。

BCP策定についてのご相談は、舞鶴商工会議所(Tel 62-4600)にどうぞ。

3月10・11日「ギフトショー・知恵産業フェア」出展 まいづるの“逸品”をアピール

3月10、11日に京都市の“みやこめっせ”で「京都国際ナショナルギフトショー2021」と「京都知恵産業フェア2021」が開催され、舞鶴商工会議所から3事業者が出展しました。

出展したのは、令和元年度の「まいづる逸品づくり塾」の参加者で、雑貨製造販売の“アトリエアストルフォン”とペット用品の小売りや卸しを行う“inumono^{イヌモノ}係りばうず”、ギフトショップの

“(株)藤善”。ブースを訪れたバイヤーに対して、自社の魅力や商品の説明を全力でアピールしました。

参加した事業者からは、「多くのバイヤーに商品の特色をしっかりと伝えることができた。一方で、今後の商品開発のヒントも得た」との感想があるなど、収穫の多い2日間でした。

“春のまいづる就職フェア”を開催 事業所は55団体、求職者が114人参加

3月19日に舞鶴市商工観光センターで「春のまいづる就職フェア」を開催しました。

この日は、49事業所と公務関係を合わせ55団体が出展する中、大学等を来春卒業予定の学生や一般の方など114人の求職者が来場されました。

午後1時に始まった面接会は、求職者が企業ブースを訪問する形式で行われ、事業所側は業務の概要や内容などを様々な資料を活用して説明。

求職者の皆さんも真剣な面持ちでメモをとりながら、積極的に質問するなど、熱心に取り組んでおられました。

今回は、コロナ禍によって集団就職機会の中止やオンラインでの面接会が増えるなど、直接面談する機会が減少していたことから、事業所側と求職者ともに「貴重な1日だった」との声が聞かれました。